

施工後、現場対応でリモコン相互干渉防止にする場合
 ('03・'05・'06アプリコットN5/A
 (TCF4130Y/AY/ACY/ADY・TCF4131Y/AY/ACY/ADY/AEY/AWY・
 TCF4231AY/ACY/ADY/AEY/AWY) 用)

1. 施工後の対応

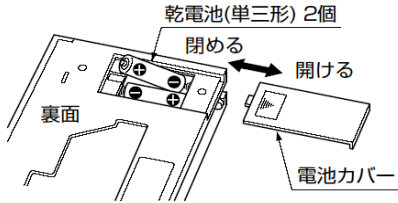
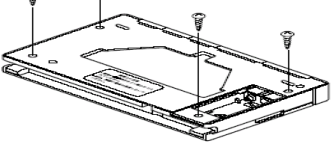
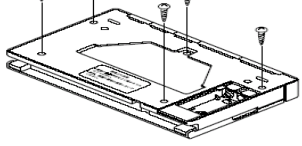
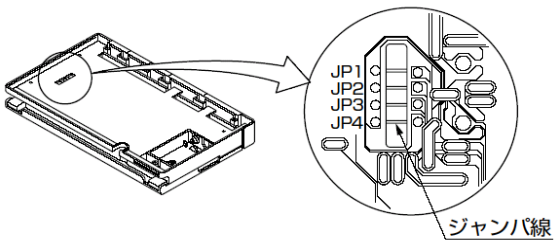
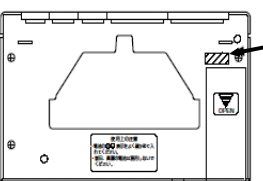
万一、連立トイレに正規品のみを取り付けて誤作動した場合は、現場で特注品に切り替えることができます。
 特殊コードラベルの品番は、特殊コードラベル一覧*をご確認ください。

*アフターサポート期間が終了したため、ラベルの発注はできません。

2. 連立トイレの配置例

正 規 品	(タ イ 1 プ) 1	(タ イ 2 プ) 2	正 規 品	(タ イ 1 プ) 1	(タ イ 2 プ) 2
(タ イ 3 プ) 3	(タ イ 4 プ) 4	(タ イ 5 プ) 5	(タ イ 3 プ) 3	(タ イ 4 プ) 4	(タ イ 5 プ) 5

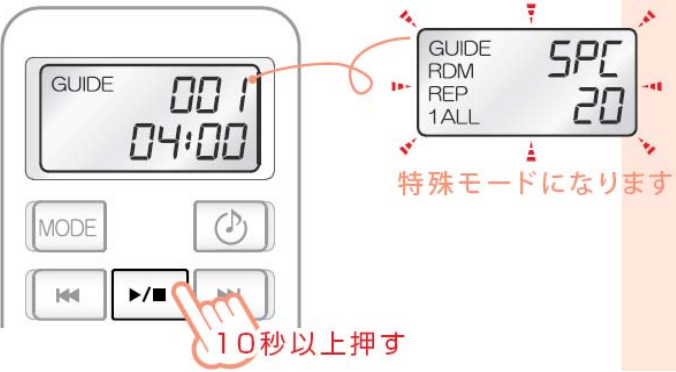



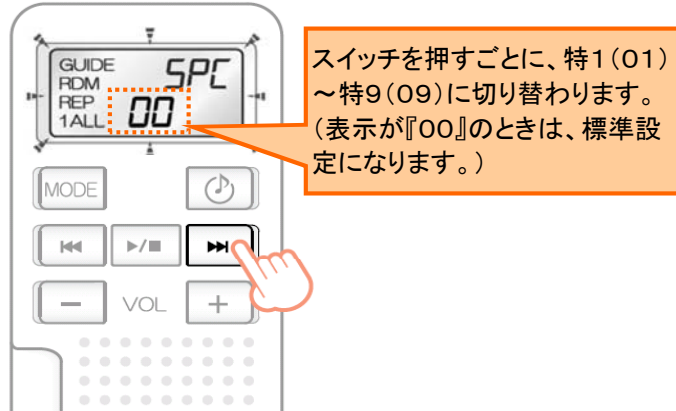




<<リモコン側の設定方法>>

手順	リモコン特殊コード切り替え方法(リモコン側)																																																							
1	 <p>①リモコンハンガーからリモコンを取りはずす。 ②電池カバーを開けて、乾電池を取りはずす。 ③「止」SWを押したままにして、液晶表示が消えることを確認する。 (乾電池が入ったままだと切替わらない場合があります。)</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ご注意!!</p> <p>電池を必ず抜いて作業を行ってください。 電池を抜かないと連立モードに切り替わりません。</p> </div>																																																							
2	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>【ホシデン製】 ◎ねじ: 4本</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>【SMK製】 ◎ねじ: 5本</p>  </div> </div> <p>リモコン裏面のねじ4本または5本をプラスドライバーではずし、裏板を取りはずす。</p>																																																							
3	 <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ご注意!!</p> <p>◎ジャンパー線の切断は、切りまちがえないように注意して行ってください。 ◎ジャンパー線の切りくずがリモコン内に入らないように注意してください。</p> </div> <p>◎: つながったまま ×: 切断</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>コード</th> <th>標準</th> <th>特1</th> <th>特2</th> <th>特3</th> <th>特4</th> <th>特5</th> <th>特6</th> <th>特7</th> <th>特8</th> <th>特9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ジャンパ線 JP1</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>ジャンパ線 JP2</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>ジャンパ線 JP3</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>ジャンパ線 JP4</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table> <p>リモコン基板上の4本のジャンパー線を、左表にしたがってニッパで切断することにより特1～特9へ切り替える。</p>	コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9	ジャンパ線 JP1	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	ジャンパ線 JP2	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎	ジャンパ線 JP3	◎	◎	◎	◎	×	×	×	×	◎	◎	ジャンパ線 JP4	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×
コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9																																														
ジャンパ線 JP1	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×																																														
ジャンパ線 JP2	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎																																														
ジャンパ線 JP3	◎	◎	◎	◎	×	×	×	×	◎	◎																																														
ジャンパ線 JP4	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×																																														
4	<p>①裏板をねじでリモコンに取り付ける。 ②リモコンに乾電池を入れて、リモコンハンガーに取り付けてください。 ◎乾電池の入れかたは、手順1を参照してください。</p>																																																							
5	 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>例 リモコンコード特1</p> <p>このリモコンは特1タイプの本体のみを操作できます。</p> </div> <p>切り替え後の特殊コードラベルを貼る。 ◎リモコンの裏面に貼付してください。</p>																																																							

※1 ウォッシュレット本体側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。

※2 基板内部を扱う作業になりますので、静電気及び取り扱いには十分ご注意ください。
(内部精密機器を破壊するおそれがあります。)

<<サウンドリモコン側の設定方法>>

手順	リモコン特殊コード切り替え方法(サウンドリモコン側)	
1		<p> スイッチを10秒以上押す。</p> <p>⇒約10秒後にリモコン表示部が全点滅します。(特殊モードになります。)</p> <p>(全点滅したら  スイッチから手を離してください)</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>ご注意!!</p> <p>※停止中に表示部が消灯しているときは、  スイッチを押し、スタンバイ状態にして操作してください。 ※再生中は設定の変更はできません。再生を</p> </div>
2		<p>表示部全点滅中(特殊モード中)に、  スイッチを押し、特1～特9に設定する。</p>
3		<p>もう一度  スイッチを押す ⇒設定完了です!!</p>